



益者三楽

2025年 2月 4日発行

大学入学共通テスト

先月の1月18日(土)、19日(日)に2025年度の大学入学共通テストが実施されました。志願者数は49万5,171人で、前年度より3,257人(0.7%)増加し、7年ぶりに増加に転じました。内訳としては高等学校等卒業見込者(現役生):42万5,968人(前年比101.5%)、高等学校等卒業者(既卒生等):6万9,203人(前年比95.6%)となっています。2025年1月現在の高校3年生の人数は約936,000人と推定され、現役生志願率は45.5%と報告されています。

そんな共通テストの前身はセンター試験、センター試験の前身は共通一次です。歴史を振り返ってみましょう。

1. 共通一次試験(1979年～1989年) 現在63歳～54歳の方々が受験

特徴: 大学入試の公平性を高めるため、全国一律の試験を導入することを目指し、主に国公立大学が利用しました。国語、数学、理科、社会、外国語の5教科7科目が基本的な構成でした。

2. 大学入試センター試験(1990年～2020年) 現在53歳～23歳の方々が受験

1989年を最後に共通一次試験は終了し、1990年から「大学入試センター試験」が開始されました。

特徴: 共通一次試験の目的を引き継ぎつつ、科目選択が柔軟になり、受験生が志望大学の要件に合わせた科目を選べるようになりました。全国の多くの大学が利用するようになり、国公立大学だけでなく私立大学でも広く採用されました。

課題: 「知識偏重」の試験内容が批判され、思考力や判断力を問う要素が不足していると指摘されました。

3. 大学入学共通テスト(2021年～) 現在22歳～18歳の方々が受験

センター試験の課題を踏まえ、2021年から「大学入学共通テスト」が導入されました。

特徴: 思考力、判断力、表現力を重視した試験へ転換し、記述式問題の導入が検討されましたが、運用上の課題から延期されました。外国語試験では英語4技能(読む・聞く・話す・書く)の測定を重視し、民間試験の活用が議論されましたが、実際には見送られています。今年度から新たに情報が試験科目に加わりました。

共通テストは引き続き改良が進められる予定であり、ICTを活用した試験の導入や記述式問題の本格的な採用が議論されています。現代は技術の進化や社会の変化が急速に進んでおり、時代の流れがますます速くなっています。5年前の常識があつという間に覆される、そんな時代になってきました。つまり時代が変われば教育も試験もアップデートしていく必要があるということです。

効率の良い授業の受け方

① 授業内容を理解しようとする

授業ではたくさんのお話を教わります。その情報をただ聞くだけでは駄目です。教えられた情報は自分の頭でもう一度考えて、自分の中で理解できるかどうか考えましょう。授業を聞いているとなんだかわかったような気分になります。わかったように思える状態と本当にわかっている状態とは全然違います。問題を解けるようになるには、教えられていたことをしっかりと理解する必要があります。しっかりと理解している状態になるためには、ただ教わるだけでなく、自分の中で考える必要があります。自分の言葉で考えて理解することで自由に使える知識になります。教えてもらった内容を自分の中でもう一度考えて、理解するようにしましょう。

②何が分からないか整理する

ちゃんと授業を受けて、授業内容を自分の中で考えるようにすれば、分からないことが出てくると思います。それ自体は悪いことではありません。最悪なのは何が理解できていて、何が理解できていないか分からなくなってしまうことです。分からないことが出てきたら、放置するのではなくどこが分からなかったのかメモしておきましょう。そして、どうして分からなかったのか考察することも大切です。ただ分からないのではなく、ここまでは分かっているのだけれどもここからは分からないとか、この部分がこういったことを意味しているのか分からないなど、詳しく分析することでその後の学習に役立てることが出来ます。まずは、分からないところをチェックしておくようにしましょう。

③分からないことは授業後に質問する

授業を受けても分からないことがいくつか溜まってきます。そういった疑問点は、授業後に質問して解決しましょう。自分でじっくりと考えることも大切ですが、自分で解決できないことは、知識のある先生に解説してもらった方が効率がよいです。また、授業後すぐに質問しないと授業内容を忘れてしまい、質問するためにはもう一度勉強し直すことになってしまいます。そのため授業後にすぐに質問して解決するようにしましょう。



授業の受け方を変えることで毎回の学習の効率は上がります。
基本的なことから見直してみてもいいかもしれません。

《 保護者の皆様へ 》

○体調管理について

2月は気温が下がり、乾燥した空気がインフルエンザの流行を誘う時期でもあります。休日も多く、これまで以上に体調管理には十分注意を払っていただき、健康上の問題で心配な点がございましたら担任までご連絡ください。

《 2月行事予定 》 ～ 後期期末試験に向けて勉学に励もう！ ～

日	曜	行事内容
1	土	推薦入試
2	日	一般入試
3	月	家庭学習日
4	火	午前授業
10	月	職員会議
11	火	建国記念の日
14	金	カジュアルデー
15	土	新入生制服採寸(AM)
19	水	後期期末試験時間割発表
24	月	天皇誕生日振替
25	火	国公立二次試験(3年:～26日)
27	木	カジュアルデー AU研修(中3:～3月9日)
28	金	表彰式・同窓会入会式・3年生を送る会

~~~~~は3年生の進路に関わる行事です。2年後をイメージしてみてください。

### ※3月初旬の主な予定

- 1日(土)卒業証書授与式(高1・中学生は家庭学習)
- 3日(月)家庭学習日
- 4日(火)後期期末試験(～7日)
- 10日(月)午前3限授業 職員研修(PM)



※行事に関しては、変更になる可能性があります。BLENDやHPでお知らせしますので、常に確認をお願いします。